

東京岡山県人会

東京岡山県人会

創立六十周年によせて



東京岡山県人会
会長 小長啓一

東京岡山県人会の会員の皆様におかれましては、各方面において、お元気で活躍の事とお慶び申し上げます。
また、会員の皆様方におかれましては、平素から本会の諸活動について、格別のご協力をいただいております、心から感謝申し上げます。

さて、東京岡山県人会は、元参議院議長の方安井謙氏と元日曹製鋼(株)社長の太根大器治氏を中心とした「岡山県人茶話会」と、元三菱地所(株)社長の渡辺武次郎氏を中心となつて結成されていた「丸ノ内岡山県人会」が昭和三十六年(一九六一年)に合併して、「東京岡山県人会」となり、以後、在京の県人と地元関係者が出席した集いを開催してまいりましたが、本年は「岡山県人茶話会」当時から数えて発足六十周年の節目を迎える年であります。

平成十一年の五十周年には、事務局をそれまで大変お世話になつていた三菱地所(株)から岡山県東京事務所に移し、東京及び近郊における会員の皆様方の相互の交流と、ふるさと岡山の情報提供のための様々な取り組みを行つてきたところであり、
この長い伝統のもと、会員相互の交流の絆を培い、また新たな交流の輪を広げるとともに、岡山のさまざまな情報を提供することにより、そうした皆様方の関心が、より郷土に向かつていくことを願つております。
おわりにになりましたが、郷土岡山の力強い発展と、会員皆様方のご健康とご活躍を心からお祈り申し上げます。

発行者：東京岡山県人会
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-6-3
都道府県会館10階
岡山県東京事務所内
TEL. 03-5212-9080
FAX. 03-5212-9083
E-mail: tokyo_okayamaken@tdfk.or.jp



「政令指定都市」 岡山誕生

全国で十八番目

平成二十一年四月、岡山市は全国で十八番目、中国では広島市に次いで二番目の政令指定都市へ移行しました。
現在、面積は七十九平方キロメートル、人口は七十万で、市域は北区、中区、東区、南区の四区制となり、それぞれに市民サービスの拠点となる区役所が設置されました。

今年には岡山市にとって、市制施行百二十周年という記念すべき年にもあたります。

岡山市では一昨年に、「岡山市都市ビジョン」を作成し、めざす都市像として、二つの柱を掲げています。ひとつは、「水と緑が魅せる心豊かな庭園都市」。もうひとつは、「中四国をつなぐ総合福祉の拠点都市」です。岡山市には、日本三大名園の一つ「後楽園」があり、また市内中心部には西川緑道公園という、水路と公園からなる貴重な憩いの空間があります。

また、岡山大学医学部をはじめ医療機関も数多くあり、また民生委員制度の発祥の地であるなど、医療福祉分野においても、先駆的な役割を担っています。こうした強みを生かし、岡山型の政令指定都市づくりを進めていくことが期待されます。



「第二十六回全国都市緑化おかやまフェア」盛況のうちに閉幕

花と緑の祭典「第二十六回全国都市緑化おかやまフェア」が、平成二十一年三月二十日から五月二十四日まで、岡山市西大寺地区をメイン会場に開催され、県内外から目標を上回る約三十九万人の来場者がありました。また、サブ会場(岡山城・後楽園)、協賛会場(岡山市西川緑道公園・岡山市半田山植物園)を合わせたフェア全体でも、目標八万人を大きく上回る約九十二万人の来場者がありました。



おかやまフェアでは、出展庭園を帆布で囲い街並みを表現するなどの洗練されたデザインや、「環境」や「暮らし」をテーマに、企業や団体の趣向を凝らした庭園、さらには、会期中、春の花から夏の花へ植えを行うなど、季節感あふれる表情が楽しめる大変好評でした。

県民・市民、企業・団体、ボランティアなど多くの方々の協力をいただき、大成功のうちに幕を閉じたおかやまフェア。花や緑に触れ合うことにより、芽生えた緑化の心は、今後多くの人々との協働のもと、緑豊かなまちづくりへ繋がっていくものと思っております。

期間	名称	場所	内容
7/24 8/9	岡山屋羽田店	羽田空港ターミナル (大田区羽田空港)	第1及び第2ターミナルで白桃、白桃ゼリー、ジャージー乳製品等の販売
7/28 8/3	岡山フェア	銀座三越 地下1階及び2階 (中央区銀座)	県産果物(白桃、マスカット、ピオーネ等)を使ったスイーツや黄二ラ、ナス等を使った惣菜等の販売
7/29 8/11	おかやま フルーツ・ギャラリー	東京ミッドタウン (港区赤坂)	県産果物と備前焼と組み合わせでの展示・販売や県産果物を使ったスイーツ料理教室の開催
8/4 8/5	山陰山陽観光物産 フェア	にほんばし鳥居館 (中央区日本橋室町)	総社市による焼の出品をはじめ、山陰・山陽の物産品販売と観光PR (岡山県観光連盟、総社市)
8/5 8/12	岡山の物産と観光展	京急百貨店 (横浜市港南区)	備前焼・い草製品等の伝統工芸品の販売と、ままかり・ばら寿司・きびだんご等の特産品の販売 (情報提供：北山山陰山陽観光連盟)
8/19 8/25	山陰山陽物産展	小田急百貨店7F (藤沢市藤沢)	岡山ばらすし・地鳥焼き等の岡山の味をはじめ、山陰・山陽の物産品の販売 (情報提供：北山山陰山陽観光連盟)
8/21 8/23	麻布十番納涼まつり	麻布十番商店街 (港区麻布十番)	真庭市が岡山焼きそば、山びどうワイン等を出品 (地方物産コーナー「おらどくに自慢」にて) (情報提供：真庭市)

日程	開始時間	対戦相手	会場
8月10日(月)	19:30	ザスバ草津	正田醤油スタジアム群馬 (群馬県前橋市敷島町)
8月16日(日)	18:30	ヴァンフォーレ甲府	小瀬スポーツ公園陸上競技場 (山梨県甲府市小瀬町)
8月30日(日)	18:00	水戸ホーリーホック	笠松運動公園陸上競技場 (茨城県那珂市向山)
10月3日(土)	14:00 (予定)	湘南ベルマーレ	平塚競技場 (神奈川県平塚市大原)
10月18日(日)	14:00 (予定)	横浜FC	西が丘サッカー場 (東京都北区西が丘)
10月25日(日)	未定	ザスバ草津	正田醤油スタジアム群馬 (群馬県前橋市敷島町)

日程	開始時間	対戦相手	会場
9月20日(日)	13:00	浦和レッドダイヤモンズレディース	鴻巣市立陸上競技場 (埼玉県鴻巣市鴻巣)
10月25日(日)	13:00	ジェフユナイテッド市原・千葉レディース	市原臨海競技場 (千葉県市原市岩崎)



● ファジアーノ岡山



● 岡山湯郷ベル



● 岡山シーガルズ

我が故郷

岡山のスポーツチームを 応援に行こう!

サッカーJ2リーグのファジアーノ岡山、女子サッカーの岡山湯郷ベル、女子バレーボールの岡山シーガルズの選手たちの試合が、ここ首都圏でも観戦できるのをご存知ですか?
首都圏には多くの対戦チームがあり、故郷岡山のスポーツチームの試合が、首都圏各地で観戦できます。一緒に応援に出掛けてみませんか。スタジアムのゴール裏、アリーナのスタンドは故郷のスポーツチームを応援する人たちの熱気に溢れています。岡山を愛する気持ちで集まる人々と共に声援し、感動を分かち合い、元氣にならしましょう!
皆様の温かいご支援、熱いご声援をよろしく願います。

首都圏の中のお・か・や・ま

「第三十一代横綱常ノ花」手形碑

(墨田区 国技館通り)



■常ノ花の手形

大相撲の聖地、両国国技館前の国技館通りに昭和の大横綱たちの手形碑が設置されており、そこに岡山県出身で唯一の横綱、常ノ花(本名..山野辺 寛)の手形を見ることが出来る。

大相撲第三十一代横綱である常ノ花は明治二十九年(一八九六年)十一月、岡山市に生まれ、明治四十二年(一九〇九年)に出羽海部屋入門。翌年一月場所初土俵を踏み、大正六年(一九一七年)五月場所の新入幕後は、決して恵まれた体格ではなかったが、稽古に励み、順調に出世していった。

右四つからの投げ技を得意とし、色白の美男力士として人気を集め、大正九年(一九二〇年)五月場所で大関昇進。翌年五月場所初優勝全勝を果たし、大正十三年(一九二四年)五月場所横綱に昇進すると、昭和二年(一九二七年)には三連覇を達成し、大横綱の地位を不動のものにした。



昭和五年(一九三〇年)突如引退。その後、年寄藤島(のち出羽海)を襲名すると、昭和十九年(一九四四年)から昭和三十一年(一九五七年)まで力士出身では初めての日本相撲協会理事長に就任した。終戦直後の混乱期にあつて、角界の復興に尽力したが、昭和三十五年(一九六〇年)十一月胃潰瘍のため、急逝。六十四歳だった。

なお、両国国技館内の相撲博物館には高さ約二メートルの常ノ花像が常設展示ではないが、所蔵されている。これは常ノ花が昭和三十一年(一九五六年)、蔵前国技館で行われた還暦土俵入りを記念して、同じ岡山県井原市出身の平櫛田中が作ったものである。

時代は流れ、常ノ花の入門から百年目にあたる本年一月場所、郷土岡山県真庭市出身の琴国関が新十両に昇進しており、今後の活躍が期待されている。



■現在の両国国技館



■歴代横綱の手形碑
右側面の上段に常ノ花の手形。その下には第35代横綱・双葉山の手形がある。



■第31代横綱 常の花 (岡山市立中央図書館蔵)

■主な成績

幕内在位	34場所
幕内成績	221勝 58敗 8分 6預 68休
幕内最高優勝	10回 (全勝3回)

「ふるさと納税」にご協力ください

希望する自治体に間接的に住民税の一部を納めることができる「ふるさと納税」制度が昨年度から始まっています。

この制度を利用していただくと、寄附金相当額が住所地の個人住民税から減額され、納付していただいた寄附金でふるさとを応援することができます。(但し、減額は個人住民税の約1割を上限として、5,000円を超える部分となります。)ぜひともご検討ご協力よろしくお願いたします。

この制度のご利用については、控除額の上限などいくつかの注意も必要です。関心をお持ちの方お気軽にお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

フリーダイヤル：0120-601-388 (通話料無料)

Eメール：furusato@pref.okayama.lg.jp

(いずれも、岡山県の窓口である総務部税務課につながります。)

○岡山県への寄附は、次のいずれかの方法で行うことができます。

1. お送りする納入通知書による納付
2. ふるさと納税専用銀行口座への振込
3. 現金書留による郵送
4. 現金持参
5. インターネットバンキングの利用

岡山県東京事務所では、現金持参による県への寄附をお受けしております。

<岡山県東京事務所>

東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館10階

TEL：03-5212-9080 FAX：03-5212-9083

なお、住民税の控除のためには、最寄りの税務署に確定申告をしていただく必要があります。

平成21年度
東京岡山県人会総会
岡山県人の集い

●日時：平成21年9月4日(金)
18:00~20:00

●場所：ホテルオークラ
別館地下2階「アスコットホール」
東京都港区虎ノ門2-10-4
TEL:03-3582-0111

事務局からの
お知らせ

■新規会員の御紹介

県人会では、新しい会員を随時募集しています。職場、知人等で入会を希望される方がおられましたら、入会申込書を送付しますので、事務局まで御連絡ください。

■住所等変更手続き

県人会では、会員の皆さまに観光、特産品等の情報を提供したり、会員名簿の配布等を行っています。住所等の変更が生じた場合には、必ず事務局まで御一報ください。

■県人会会報に関する御意見等の募集

今後会報をよりよいものとするため、内容等について、皆さま方からの御意見・御要望をお待ちしています。

■連絡先

〒102-0093

東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館10F 岡山県東京事務所内

東京岡山県人会事務局

TEL 03-5212-9080

FAX 03-5212-9083

E-mail tokyo_okayamaken@tdfk.or.jp

http://www.pref.okayama.jp/somu/tokyo